

東海第2原発はますますぐ廃炉に



山中たい子
県議

江尻かな
県議

県議会が8月30日開会しました。会期は9月26日まで。大井川知事から提案された補正予算や条例議案などを審議します。

今議会は、江尻かな議員が本会議で一般質問（9/11）に立つとともに所属する予算特別委員会でも質問する予定（9/20）で、山中たい子議員と準備や調査活動、現場のみなさんの声や要望を聞き取りしています。

みなさんのご意見をお寄せください。議会傍聴の案内は裏面にあります。

5月にネモフィラで青く染まった海浜公園みはらしの丘が、今はコキアの緑に様変わりしています。10月にかけて鮮やかに紅葉し、丘を真っ赤に染め上げるコキアの絶景が楽しめます。

主な予算案と条例案の内容

補正予算200億円のうち184億円が土木費

一般会計補正予算のうち土木費が約184億円にのぼる一方で、県立高校のトイレ洋式化は5年間かけてようやく全校を改修する計画です。予算を増額して早期改修が求められます。

また、中部地方で感染が拡大する豚コレラ対策として、養豚農家に野生イノシシ侵入防止の防護柵設置を補助。

偕楽園の有料化に日本共産党県議団は反対していますが、11月からの料金徴収にむけた準備費が予算化されました。

主な事業内容	予算額（円）
道路整備、河川改修、護岸修繕、港湾浚渫工事	183億8500万
豚コレラ防止対策（県内養豚農家356戸）	7億3200万
サツマイモ農地拡大（荒廃農地の再生活用）	3億6000万
カシマサッカースタジアムサブグラウンド整備	2億9100万
神栖済生会病院の本院増床、県西総合病院・山王病院・筑西市民病院の解体への補助	1億8300万
偕楽園の料金徴収業務準備（発券機など）	8500万
県立高校トイレ洋式化・多目的トイレ設置（初年度は23校分の設計費）	8300万

その他 ▼つくば市学園の森に「つくば警察署」を設置する条例 ▼福島第一原発事故に伴い、県が東京電力に損害賠償を求めた紛争手続きで、平成23・24年度分未払い金1億6300万円のうち1億700万円を支払う和解 ▼地方公務員法改定で2020年度導入する会計年度任用職員の給与や勤務条件を整備する条例 ▼地方卸売市場（県内33ヶ所）の開設を県の許可制から認定制に変更する条例など

県立あすなろの郷 建て替えへ

唯一の県立知的障害者入所施設「あすなろの郷」（水戸市）が築45年経過し老朽化している問題で、日本共産党県議団は繰り返し建て替えを求めてきました。今回、建て替えに向けて敷地内の測量調査を行うことになりましたが、①入所施設は5年後に完成予定と整備スケジュールが遅いこと、②入所定員の削減（502名→240名）、③生活訓練を行う施設（約120～240名）への民間事業者の参入などの課題があります。これらの課題について、入所者や社会福祉事業団の意見を反映していきたいと思います。

議事予定		
8.30	金	本会議（知事提出議案説明）
9.4～11	水 水	本会議（代表・一般質問）
9.13	金	常任委員会 山中県議（保健福祉医療） 江尻県議（防災環境産業）
9.19	木	産業の育成・振興調査特別委員会（山中県議）
9.20	金	予算特別委員会（江尻県議）
9.26	木	本会議（報告、討論、採決）

▼本会議は午後1時～、常任委員会や特別委員会は午前10時半～始まります。質問時間などは、県議団事務局までお問い合わせください。（電話 029-301-1387）

最低賃金 大幅アップを申し入れ



日本共産党県議団と党県委員会は7月31日、茨城労働局と茨城県地方最低審議会に「最低賃金を早急に全国一律1000円にすることを求める要請書」を提出しました。首都圏の中でも茨城県の最低賃金が時給822円と低く、都市部への人口流出が深刻になっています。最低賃金をめぐっては、茨城県も引き上げを求める要請書を提出。また、茨城県弁護士会は50円以上の引き上げを求める声明を発表しています。

しかし、8月21日の県審議会において、中央審議会の目安通り27円引き上げて時給849円にすることを決定。これでは1日8時間働いても年収約177万円で、手取り額はさらに少なく、東京都に比べて年収約37万円の差が生じます。